



# 右田ヶ岳

学校教育目標 **自分で考え、行動する右田っ子の育成**  
～感動とつながりのある活動を通して～

## 全国学力・学習状況調査について

8月末に、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。結果についてお知らせします。国語のAについては、ほぼ全国と同じですが、Bがやや下回っています。B問題について「書く力」は改善していますが、「話すこと・聞くこと」「読むこと」に課題がありました。文章を読んで理解し、問題文の中から問われたことについての的確に答える力の向上を図る必要があります。

授業中はもちろんのこと朝読書やスキルタイムの内容を改善し、読解力の向上にさらに力を入れたいと考えています。

算数Aについては、問題数の約半数は全国・県を上回っていました。しかし、間違いの落ち込みが大きい問題が数問有り、全体的にはやや下回りました。

定期的に既習問題を、スキルタイムや家庭学習で繰り返し学習することで、学習の定着を図っていきたくと考えています。

算数Bについては、ほぼ全国と同じという結果になりました。「数学的な考え方」を必要とする難易度の高い算数Bが、全国と同じということは、少人数授業の成果でもあると考えています。さらにこの力を伸ばすために、自分の考えを根拠をもって全体の場で説明し、ともに学び高め合う主体的な学習の実現をめざしていきたくと考えています。

また、児童質問紙と学校評価保護者アンケートから家庭学習が十分でないことが明らかになっています。4月にお配りしました「家庭学習の手引き」を参考に充実した家庭学習となりますようにご協力をよろしくお願い致します。また、今年度も「家庭学習力アップ週間」を実施しています。保護者の方と協力して、子どもたちの家庭学習がいつそう充実し学力向上につながっていくように努力したいと思ひます。

基本的な考え方として、「毎日の授業で一人ひとりが考えをもつ時間を保障し、主体的な学習が身に付くようにするとともに、一人ひとりの考えを交流し合いより深い学びを実現できるようにする。」「全校朝読書やスキルタイム、家庭学習等への取組について継続的に指導し、学習の習慣化を図る。」ことが学力向上に不可欠であると考え、保護者の皆様の協力も得ながら全校体制で取り組み、学力向上を図っていきたくと考えています。どうぞよろしくお願い致します。(正答率の低かった問題文の例を下に載せます。)

### 算数A問題

### 国語B問題

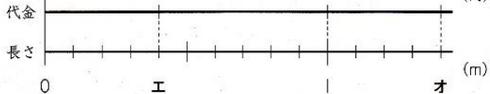
1 mあたりの値段が60円のリボンを何mか買います。そのときの代金の求め方を考えます。

(2) リボンを0.4 m買います。このときの代金を□円として、リボンの長さ

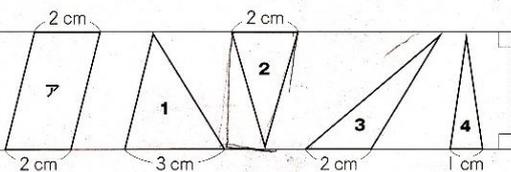
と代金の関係を下の図に表します。

「1 mあたりの値段の60」、「買う長さの0.4」、「0.4 m分の代金の□」のそれぞれの場所は、下の図のどこになりますか。

ア から オ までの中から、あてはまるものを1つずつ選んで、その記号を書きましょう。



平行な2本の直線を使って、平行四辺形や三角形をかきました。下の1から4までの三角形の中で、平行四辺形アの面積の、半分の面積であるものはどれですか。すべて選んで、その番号を書きましょう。



「グループの話し合いの様子」

北川 石田さんのスピーチ、よかったね。  
上野 表情がとても明るくて、折り紙のことを伝えたいっていう気持ちが伝わってきたよ。  
北川 実物の「つる」を見せているのも、分かりやすかったね。それと、今回スピーチメモを使ってみてどうだったかな。  
上野 スピーチメモを使って話のまとまりと順序を意識して話すことはできたかな。  
石田 うん、できていたと思うよ。それに、必要に応じてだけメモを見ればよかったから、相手の反応を見て話すこともできたと思う。  
北川 確かにできていたね。他に気をつけたことはあるかな。  
石田 全体的に早口になっているように思うので、そこを直したいな。  
北川 そうだったかな。動画を見てみよう。

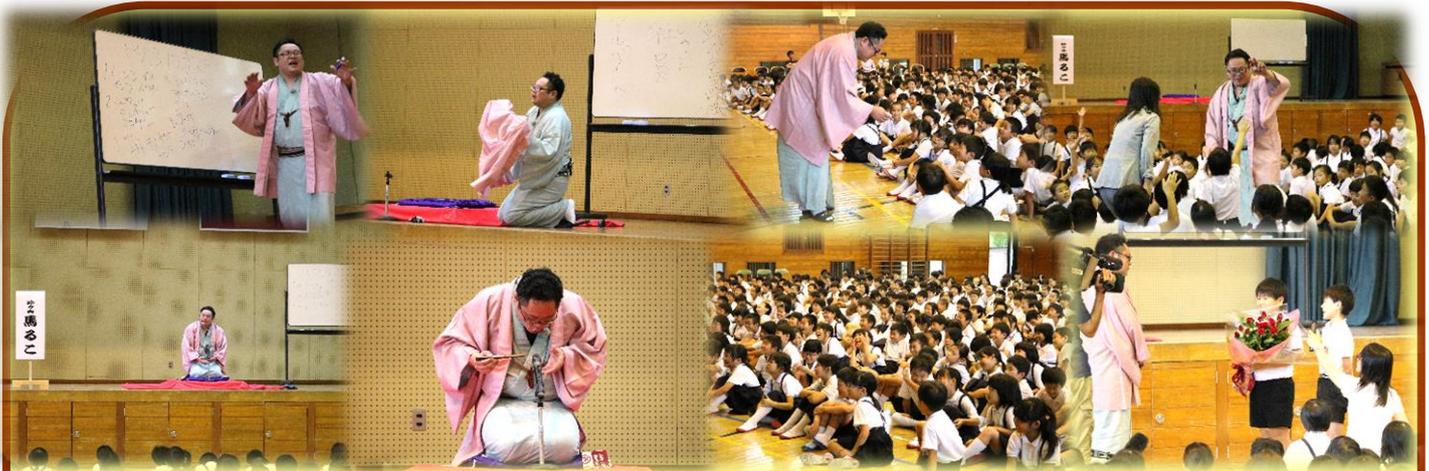
（動画を見る）

上野 そうだね。日本語を勉強している外国の人にとっては早口かもしれないね。  
北川 それから、石田さんが一番伝えたいことが伝わるかどうかが大番だよな。  
石田 私は、折り紙のみりよくを一番伝えたいな。  
上野 それは、折り紙のみりよくをもっとたくさん伝えたい方がいんじゃないかな。  
北川 折り紙のみりよくは、どこでも手軽にできることだと思うよ。  
上野 ぼくは、紙一枚から立体的な形ができるということがありよくだと思うな。  
北川 「手裏剣」のように、組み合わせで形をつなげられることもみりよくだね。  
石田 折り紙のみりよくはいろいろあるんだね。みんなの意見を参考に、もう一度考えてみるね。

1 調べて分かったことをうまく伝えていくか、整理するため。  
2 よい点を多く見つけて、他の人の参考にもしてもらうため。  
3 相手に応じた話し方の改善点について、確かめるため。  
4 姿勢や表情に気をつけて話していたか、ふり返るため。

二 石田さんたちは、「グループの話し合いの様子」の言葉を使って、四十字以内で書きましよう。

一 石田さんのグループは、「グループの話し合いの様子」の [ ] において、どのような目的で動画を見ているか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。



右田小学校卒業生の鈴ヶ舎馬るこさんが、9月10日(日)アスピラートにて「真打昇進披露興行」を行い、防府市の皆さんに見事落語家になったことを報告されました。翌日11日(月)には、右田小学校に来ていただきました。そして、子どもたちに、「小学生時代は、小説家になりたいという夢をもっていたこと。しかし、次第に自分が演じる方がやってみたいと考えはじめたこと。小学校時代の友達に、図書館で読んだ寿限無のお話をして、みんなが喜んでくれたことが記憶に残っていて、最終的には落語家になろうと決めたこと。そして、その夢を実現するために、鈴ヶ舎馬風師匠の弟子にしてもらい見習いから夢の実現に向けてスタートしたこと。それから、幾多の試練を乗り越えて、今年「真打」に昇進することができたこと。」等、**落語家になるという夢をどのようにしてもつことができ、それをどうやって実現することができたのか**についてお話をいただきました。また、落語について説明していただき、「寿限無」を披露していただきました。子どもたちも本物の落語を大爆笑で聞くことができました。また、小学校時代、**友達と競い合って本を読み、図書館にある本の半分くらいを読んだこと**や「**興味をもったことを徹底的に調べることの大切さ**。」についても話され、自分の夢をかなえるためのたくさんのヒントをいただきました。右田っ子の「夢の実現」に向けて大切な会となりました。

## 選書会



新しく購入する図書室の本を、子どもたちに決めてもらおうということで、**選書会を実施**しました。  
どの子も真剣に本を選んでいる様子を見て、本が好きな子どもたちが増えたなど、とてもうれしく思っています。

## 読書の秋「読書のすすめ」

中国の明の時代に書かれた「菜根譚」という本があります。それを、齋藤孝先生が、子どもにも分かりやすく書いた本が「**子ども菜根譚**」です。これから様々な困難に立ち向かっていく子どもたちにとって、とても役に立つ本だと思えます。学校の図書室に置いてあります。大人が読んでも、納得する本だと思えますのでどうぞ一緒に。

## 8/20 夏休み「地下道防犯教室」



学校美化作業終了後に、右田地域防犯連絡所指導員会の主催で「夏休み地下道防犯教室」が実施されました。「右田中学校前の地下道で、事件が発生し、それを目撃した小学生が、非常警報ボタンを押し、大人に連絡する。」という訓練でした。何かあったときは、非常警報ボタンを押すこと、大人に連絡することを学びました。  
未然に事件や事故等を防ぐためにも、これからも周りの様子を気を配って登下校しましょう。

## お知らせ

新規採用教員指導担当の大迫敏江先生が都合のため退職されました。在職中は大変お世話になりました。後任として、今年の3月まで本校で勤務された松原紀子先生が勤務されます。どうぞよろしくお願ひします。